

いながわ

議会だより

第**107**号

平成15年(2003年)4月30日

発行：猪名川町議会

編集：議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡

猪名川町上野字北畑11-1

TEL(072)766-8710



~春の日差し
笑顔満開~

予算特別委員会／総額150億8千万円をチェック!! 2

代表質問／6会派が町長に問う 4

議案審議／介護保険料を改定 10

委員会の活動報告／介護保険料改定(案)意見分かれる 12

一般質問／8人が町の考えを聞く 14

応急手当を学ぶ・こどもたちの声・編集後記 18

主な質疑

15年度各会計予算は、本会議において予算特別委員会を設置し5日間にわたり精査した。



をチエツク!!

一般会計

〈歳入〉

- 特別土地保有税の増額要因は。
 - 10カ年保有分にかかるもので、大林組のゴルフ用地などである。
 - 決算委員会で出た意見はどのように反映されたか。
 - 枠配分により事業の再点検を行い、精査し全体で対前年比約1億円削減できた。
- 教育施設の委託業者の活用は。
 - 温水プールや勤労者体育館のように事業運営も委託しているものは、民間ノウハウを活用。文化体育館の自主事業なども、今後は効果を期待し検討する。

〈歳出〉

- ★総務費
 - 静思館運営審議会の開催状況と今後の有効活用の考えは。
 - 審議会は14年度は、3回実施し、15年3月に答申を受けた。現在、登録文化財の申請中。認定されると観覧者増も見込める。文化協会のノウハウを生かし、有効活用を図る。
 - 循環バスの運行について、町外の医療機関などを含んだ現在運行していない地域への運行計画は。また、住民の意向把握は。バスの巡回用地の買取り措置は。
 - バスの通れない所、回れない所でも、地域内の道路の事情が変わればルート変更を考える。意向把握はバスに職員が乗車し、搭乗者に直接聞き取り調査を実施、検討する。バス巡回用地は道路拡幅により巡回できる所もあるが、新たな用地購入ではない。
- ★民生費
 - ガイドヘルプサービスが措置制度から支援費

- 制度に移行するが、予算額、対象人数は。家族もヘルパーとする考えは。町の独自性は。
 - 予算額は2000時間に国の単価8,070円を乗じ算出。対象者は22名が希望。現行制度では家族をヘルパーにはできない。登録などで運用。町の独自性は課題。
- 緊急通報システムの対象者拡大とあるが、充分な予算計上か。また、通報件数と孤独死の状況は。
 - 現在49台設置、15年度は8台を計上、通報件数は昨年4件、独居老人数175名、孤独死は3名。
- 虚弱高齢者自動車購入助成事業の対象者の範囲と対象車両は。
 - 要介護1以上で、本人または家族が運転する福祉車両が対象。限度額10万円、3台分計上。
- ★衛生費
 - 生ごみ処理機の補助を期限を切ったの推進は、また、堆肥化の実施は。
 - ごみ減量化計画の推進方策のひとつであり、継続したい。堆肥化につ

- いでは研究したい。
 - 町内での休日診療を医院に依頼できないか。
 - 広域的な取り組みで実施しており、町内での設置は現時点では難しい。
 - ★農林水産業費
 - 地場産野菜への減農薬の指導は。道の駅で売れ残った野菜等の二次的利用は。
 - J A野菜部会で指導。残品は微量だがJ Aの利活用に期待する。
 - ★土木費
 - 公園の遊具、トイレ等公共物の破損が多いが、点検及び管理と今後の対策は。
 - 推進班が毎日巡回し点検している。その場で修繕できるものは応急処置し、困難なものは業者に依頼。トイレは毎週1回定期清掃。良いマナーでの利用を啓発。
 - ★消防費
 - 救急救命士による搬送中の気道確保については。
 - 前提条件の整備が必要で、現在取り組まれている。
 - ★教育費
 - 学校司書教諭の配置等の課題は。

- 15年から12学級以上の学校に配置される。本町は11年度から12学級以下の学校に町費で配置、15年度には全小・中学校に配置。課題は司書教諭同士の連携、町立図書館との連携等がある。
 - 不登校生徒の数が増えているが、その対応は。
 - 猪名川・中谷中学校に各1名、教育研究所には2名のスクールカウンセラーを配置し、小・中学校の連携を密にし不登校支援に取り組んでいる。
 - 文化体育館の自主事業開催費、運営管理費が年々減となっている。マンネリ化では。投資に対して評価が反映されていないのでは。
 - 予算減は14年度にコンピュータシステムの更新が終了。管理委託業者も社会教育総務費で一括計上のため減。自主事業には一層の研究、検討を重ねる。

反対

住基ネット、広域ごみの進め方について基本的に考え方が違う。また、TIKIカードの運用に成果がない。学童保育を近隣市に合わせ無料化する姿勢がない。民間委託

平成15年度予算を可決

総額150億8千万円



みんなで築くまちづくり

— 15年度町長施政方針 —

人と自然がやさしくとけあい、
未来に輝くふるさと猪名川
の実現に向けて

☆健康福祉のまちづくり

- ① 福祉車両の購入助成
- ② (仮称) 障害者福祉センターの整備

☆教育文化のまちづくり

- ① 学校施設の耐震診断の実施
- ② 学校評議員制度の導入
- ③ 「ふるさと再発見アクションプラン」を推進

☆魅力ある都市環境を築くまちづくり

- ① 県道川西篠山線北野バイパスの用地買収
- ② 町道上野5号線の早期完成と木間生旭ヶ丘線の整備
- ③ 歩道などのバリアフリー事業を引き続き実施
- ④ 水道料金の負担軽減を図る
- ⑤ 雨水貯留施設設置助成制度・雨水浸透施設設置助成制度の創設

☆安全で快適なまちづくり

- ① 松尾台・伏見台南公園のリニューアル工事
- ② 「プラスチック製容器包装」の細分別収集の実施
- ③ 各地域ごみステーションの収集容器を鳥獣対策を兼ねた軽量な容器として新たに配布

☆産業のまちづくり

- ① 「道の駅いながわ」を拡張
 - ② 森林整備地域活動支援事業の実施
- ☆まちづくりの実現に向けて
- ① 事務の合理化・効率化を進め、迅速な対応に努力
 - ② 地域情報化計画の策定
 - ③ 新たに「阪神北部広域行政推進協議会」を設置

特別・企業会計

国民健康保険

■ 高額医療費共同事業交付金の算定が前年よりも増になっているが。

■ 国ベースで1千億円から1千9百億円への事業費増を見込んでいる。(全会一致で可決)

介護保険

■ 保険料は3年間のものであるが、適切な積算が行われているか。

■ 高齢者人口、認定者数・サービス利用者・給

付費の動向を踏まえ、積算している。

反対討論

高齢者に対するケアも十分できていない中で、値上げがされるので反対。

賛成討論

保険料など適正に積算されており、サービスの向上を希望し賛成とする。(賛成多数で可決)

下水道事業

■ 公共施設の設置について、基準どおりに進められているのか。

■ 基準どおりに行っている。早期に水洗化を図る。

ため制度の変更を行った。

反対討論

97%が工事完了しているが、水洗化率が72%にとどまっている。早期に取り組むべきである。

賛成討論

住民の生活文化の向上面からも評価できる。維持管理面や老朽化対策にも取り組まれるよう要望し賛成とする。(賛成多数で可決)

奨学金

■ 奨学金は貸し付けとなるが、申請者が予算より上回った場合は、原則的には予算内では

あるが、認定の方向が出れば、増額補正を要求する。(全会一致で可決)

水道事業

■ 料金を改定することにより約3千万円の収益減を予想していたのでは。

■ 予定より給水収益の増加を見込んでおり、予算で約1,800万円の減額とした。(全会一致で可決)

この他、老人保健、農業共済、農林商工業振興資金の3特別会計予算は、全会一致で可決。

によりシルバー人材センターの雇用が減るのではないかと理由で反対。

一般会計 討論

賛成多数で可決



景気の低迷により、町税収入と地方交付税は減少、一方、起債償還は増加し、厳しい財政状況下にある。この様な中で事業全般の見直し、経常経費の削減に取り組み、限られた財源の中で(仮称)障害者福祉センター建設、町道整備、道の駅の拡張等事業を予定していることを評価。今後の効果的、効率的な行財政運営を期待し、賛成。

リベラル 猪名川

切通明男議員
中島孝雄議員
小森千加子議員
小坂 正議員



切通 明男議員

Q 参画と協働のまちづくりは A 住民に情報提供、対話による政治

- 問** 公共工事の地元業者への発注方法は。
- 町長** 町の公共工事の入札方法は、業者選定要綱、経営事項を審査し、建設工事等の種類、設計金額に応じ等級に格付け。町内建設業者は特例を設けて指名。
- 問** 人口定着の遅延、少子・高齢化対策は。
- 町長** 長引く経済低迷が大きな要因。少子・高齢化対策は国・県の政策的に的確に対応。ふれあいの場、子育て学習センター、
- 問** 放課後児童対策事業等安心して住み続けられる施設を推進する。
- 問** 参画と協働のまちづくりは。
- 町長** 分権時代にふさわしい新たな自治の仕組みを構築、行政の情報を的確に提供、住民の持つ創造性・知識・社会経験が必要で職員とともにパートナーシップを築く必要がある。
- 問** パブリックコメント制度は。
- 町長** 素案に住民の意見を
- 問** 介護保険料改定は。
- 町長** 町の介護保険事業計画は国の報酬改正を中間まとめの数値に反映。月額保険料は精算額に改正を反映させる。運営協議会で審議を頂き条例改正を提案する。
- 問** 学校施設等の耐震断は。
- 教育長** 町の学校、幼稚園、保育園は14。対象は6校。楊津・大島の計画営繕の必要から本年実施。4校は国・県の指示で今年度実施。9年に公共施設の診断を検討したが、多額の費用を施設機能低下で断念。14年4月現在の実施率は、県で約34%、全国で約31%。
- 問** 学校環境衛生検査

ひとくちメモ

「ALT」

外国語指導助手のこと



社会教育施設の予約が端末機で可能に

- は。
- 教育長** 基準は14年2月5日改定、同年4月1日から適用。本年度実施検討。町は机・椅子・コンピュータ等備品を購入業者責任で義務付けている。
- 問** 特色ある教育環境は。
- 教育長** 国際理解、情報福祉等テーマに取り組み。将来、幼稚園・小学校専属のALTの雇用も検討する。
- 問** 新情報システムとは。
- 教育長** 活用できる施設は、文化体育館・体育施設・中央公民館・日生公民館・ふるさと館・図書館が対象で、利便性を図るためインターネットでの施設の空き情報検索、仮予約等ができる。
- 問** 水道の広域間融通施設整備は。
- 町長** 三田水系から猪名川水系への連絡管が計画され、早期着工を要望。阪神北部広域水道研究会でも検討する。
- 問** 新しいごみ収集容器とは。
- 町長** 網目タイプで蓋付き。ビンの収集には利用できない。ペットボトル、可燃ごみ等利用。カラス等に対応できると考えている。
- 問** コメ政策改革は。
- 町長** コメ政策大綱の概要が発表され、消費者、市場を重視し16年スタートする。生産調整の配分は公正中立な第三者機関の助言、生産目標数量、地域単収に基づく換算、作づけ目標面積も配分される。
- 問** 部制の導入効果は。
- 町長** 新たな職階に見合う権限委譲を行う。事務処理のスピードを速め、行政サービスの向上を推進する。部長は各セクションの責任者。町政各般の企画、調整、執行の先頭に立ち、機動的・効率的に機能する管理運営に努める。



昨年の一庫ダム渇水状況



森田 良一議員

政友会

森田良一議員
関口功男議員
山崎福市議員

地方自治体は長期化する景気の低迷により、大幅な
 税収不足や、地方債の増
 加、起債の償還等で、厳しい
 財政状況にあり、苦しい
 財政運営が迫られている。
**社会福祉協議会とゆうあい
 福祉公社の一元化につ
 いて**

問 高齢化社会の進行に
 伴い、福祉ニーズが複雑
 多様化しているが、社会
 福祉協議会と福祉公社の
 一元化の考えは。

町長 高齢者や障害者な
 どに対する地域福祉の一
 元的な推進が求められて
 いる。福祉資源の有効活
 用を図る。

**教育方針並びに学校施設
 整備について**

問 中教審より教育の基
 本的なあり方について報
 告され少子化が進む中、
 生徒数の減少、空き教室
 の増加、長期使用による

学校施設の老朽化や地震
 に対する不適な校舎も
 ある。生徒の安全と教育
 のあり方は。

教育長 教育改革に伴う
 新たな教育のあり方が求め
 られている。少子化に伴い
 児童・生徒の減少、教育
 施設の老朽化等が進む中、
 将来の教育のあり方につ
 いて議論・検討を重ね一定
 の方針を示したい。

**水道資源の広域間融通施
 設整備について**

問 一庫ダムの県水に
 80%を依存している。昨
 年は異常気象による渇水
 で取水制限が行われた。
 渇水時の水源対策は。

町長 三田水系から猪名
 川水系への連絡管の計画
 がある。また、県水につ
 いても、広域間融通施設
 整備の検討がされている。
**消防防災体制の広域連携
 の強化について**

問 大災害時の救助輸送

Q 渇水時の水道水源の確保を A 三田水系から連絡管が計画

活動は、道路上からの活
 動は交通渋滞や寸断によ
 り制限される。これから
 は空路からの訓練が必要
 と思われるが、その考え
 は。

町長 まずは県防災航空
 隊に要請する。2次の対
 応として神戸市消防局、
 災害の状況に応じて県を
 通じて大阪市など近隣府
 県に要請する。
 新年度の阪神7市1町

の防災訓練では、県防災
 航空隊・自衛隊・県警へ
 リコプターの参加を要請
 したい。

**森林整備地域活動支援事
 業について**

問 森林から受ける公益
 は無限である。この森林
 から受ける恩恵は永久に
 保持する義務がある。地
 域活動の支援事業の具体
 策は。

町長 森林所有者と協定
 を締結して、森林の現況
 の調査、歩道の管理、施

業区域の明示を行う。交
 付対象区域は60ha。
**広域行政推進協議会の設
 置について**

問 阪神北部広域行政研
 究会での3年間の広域的
 連携の総括報告があつ
 た。研究会は合併も視野
 に入れたところであるが、
 合併の方向は示されなか
 った。今後、少子・高齢
 化社会の到来や、複雑多
 様化する行政ニーズへの

対応の推進協議会の考え
 は。

町長 広域行政推進協議
 会は阪神北部広域行政研
 究会の実績を継承する組
 織として位置付けるもの
 で、これまでの実績や成
 果を踏まえ効果あるもの
 は継続し、中・長期の検
 討を要するものは検討、
 市町村合併については、
 住民への情報提供の充
 実、国・県等における合
 併情勢の変化に即応でき
 る体制を整える。

民政会

梶川啓次議員
道上善崇議員
福本典子議員



福本 典子議員

地形成振興対策事業として、ビニールハウス設置補助制度の活用や、J Aとの連携を強化し、積極的に推進。今後の地域農業の振興を図るべく、新

Q「ふれあいの場」について
A 住宅を借り上げ、高齢者に団欒の場を

問 「ふれあいの場」の場所、具体的内容は。

町長 ニュータウン地区内をモデル地区に住宅を借り上げ、高齢者が団欒する中で交流をはかり、閉じこもりをふせぎ、気軽にいつでも利用できる、にぎわい作りの場として、また、子どもや若年層との二世交代流の場を提供していく。

制 環境保全への住民参加

問 環境保全対策の展開とその成果は。

問 今後の農業政策は。

町長 道の駅の農産物の販売を計画通りに成果を上げるには、周年栽培が必要不可欠。そのため産

問 「道の駅いながわ」と

今後の農業政策は。

町長 道の駅の農産物の販売を計画通りに成果を上げるには、周年栽培が必要不可欠。そのため産

町長 環境問題に対する

住民の関心は年々深まり、個人や団体を通じ、さまざまな活動が実践されている。今後はパートナーシップを形成し、取り組みの輪を広げることが重要。情報を共有し企画と協働が実現できるように努めていく。

問 部制が導入され多くの部長が誕生し、1年が経過した。その成果は。

町長 事務処理の短縮化や横断的連携が可能となり、行政サービスの向上が図れた。15年度は新組織の制度確立のため、順次フォロー

問 学校評議員制度について

問 本町の評議員5名の根拠と男女の比率は。教職員組合との理解と協力は。また、教育委員会のかかり方も重要だが。

教育長 町内の学校規模、また幼・小・中が同じ地域の中からの人選が生ずるであらうことを根拠に5名以下とした。男女が一方的に偏らないよう指示。制度導入には教職員団体とも話し合い一定の理解を得ている。この制度は学校長が自ら学校運営の意見を求める場であり、教育委員会も校長に報告を求め指導する。

問 幼・小・中の一貫教育のメリットとデメリットは。この制度の今後の課題について。

教育長 メリットは幼・小・中の学習と生活のスムーズな移行が可能。個性や能力、興味、関心の継続的な伸長が図れる。共通の学力間での指導ができる。デメリットは実施していないところとの

アップし、事務処理の円滑化や適正化を進め、部の機能性と効率性を高め住民サービスを図る。

問 今、全国各地で合併が進められている。本町の現実と将来像を見る時、どのようなあり方が望ましいのか町長の見解は。

町長 市町合併に対する住民の気運が高まれば、検討すべきであると考えている。

問 学校評議員制度について

問 本町の評議員5名の根拠と男女の比率は。教職員組合との理解と協力は。また、教育委員会のかかり方も重要だが。

教育長 町内の学校規模、また幼・小・中が同じ地域の中からの人選が生ずるであらうことを根拠に5名以下とした。男女が一方的に偏らないよう指示。制度導入には教職員団体とも話し合い一定の理解を得ている。この制度は学校長が自ら学校運営の意見を求める場であり、教育委員会も校長に報告を求め指導する。

問 幼・小・中の一貫教育のメリットとデメリットは。この制度の今後の課題について。

教育長 メリットは幼・小・中の学習と生活のスムーズな移行が可能。個性や能力、興味、関心の継続的な伸長が図れる。共通の学力間での指導ができる。デメリットは実施していないところとの

問 環境保全対策の展開とその成果は。

町長 道の駅の農産物の販売を計画通りに成果を上げるには、周年栽培が必要不可欠。そのため産

問 「道の駅いながわ」と

今後の農業政策は。

町長 道の駅の農産物の販売を計画通りに成果を上げるには、周年栽培が必要不可欠。そのため産

問 環境問題に対する

住民の関心は年々深まり、個人や団体を通じ、さまざまな活動が実践されている。今後はパートナーシップを形成し、取り組みの輪を広げることが重要。情報を共有し企画と協働が実現できるように努めていく。

問 今後の農業政策は。

町長 道の駅の農産物の販売を計画通りに成果を上げるには、周年栽培が必要不可欠。そのため産

問 「道の駅いながわ」と

今後の農業政策は。

町長 道の駅の農産物の販売を計画通りに成果を上げるには、周年栽培が必要不可欠。そのため産

町長 道の駅の農産物の販売を計画通りに成果を上げるには、周年栽培が必要不可欠。そのため産



高齢者と幼児の交流会

公明党

南 初男議員
新賀 保議員



新賀 保議員

参画と協働のまちづくり

問 「懇話会の設置」とあるが具体的な取り組みは。

町長 住民と行政とが協働して町づくりに取り組み新たなシステムを構築し、将来のしくみ等の調査・研究を行い、結果を町長に提言する機関として設置する。

健康福祉のまちづくり

問 「ふれあいの場」の設置とあるが、具体的には。

町長 住宅を借り上げ、地域の高齢者や子どもたちの交流の場として利用し、閉じこもりの防止や生きがいづくりの拠点として整備する。

問 痴呆性高齢者の増加



公園づくりワークショップの様子

が見込まれるが、グループホームを増設する考えは。

町長 社会福祉法人等による民間事業所への移行の方向で検討を進めていく。

問 ワンストップサービ

すが可能な高齢者総合相談システムを整備する考えは。

町長 相談者がどの窓口で対応されても、スムーズなサービスが受けられるよう努力する。

ひとくちメモ

【ADHD】

注意欠陥多動性障害。知的発達に遅れはないが、特定のものの習得・使用に困難を示す状態・症状。

【LD】

学習障害、中枢神経系の機能障害からさまざまな学習上の問題を有する子どもの症状。

教育文化のまちづくり

問 不登校児等の受け皿として多様な教育機会の提供を図るためのホームスクールやフリースクールを設置する考えは。

教育長 本町にとっても大きな課題であり、先進地等の資料を元にして検討していく。

問 増加傾向にある自閉症児・ADHD児・LD児等への通級による指導

体制を充実させるための専門教師の増員や個別指導等の整備を推進する考えは。

教育長 教育研究所で自閉症児等の指導についての研修を強力に推進しており、加配教員の配置については県教育委員会に強く要望している。

問 子どもたちが本物の芸術に触れる教育を強力に推進する考えは。

教育長 文化庁が実施している「本物の舞台芸術体験

事業」や「学校への芸術家等派遣事業」などの情報を提供し活用を促している。

問 朝の10分間読書運動を全中学校でも実施することが重要であると考え

教育長 中学校でも今年度より学年単位での取り組みが始まる。今後とも全校で実施されるよう強力に進める。自然と共生するまちづくり

Q 生活者の目線に立った町政の運営を A 住民と行政とのパートナーシップで推進

問 猪名川には、すばらしい場所があり、この川を楽しんだり学んだりする場所として「川の駅」を整備してはどうか。

町長 「道の駅いながわ」とその西側の猪名川が一体的に利用できる親水護岸整備と「ふるさと館」周辺の護岸を親水公園として整備するよう県に要望している。

問 住民参加による小児医療協議会の創設を進め

安全で快適なまちづくり

ては。
町長 小児科医師が不足している現状から、小児救急医療の広域的視点での検討が必要であると考えている。

問 日生中央駅の完全バリアフリー化の早期実現を。

町長 早期に実現できるように事業者と協議を続ける。地域資源を生かした産業

のまちづくり

問 町民農園、体験農業やグリーンツーリズムの推進は。

町長 道の駅で登録農家の紹介や、もぎ取り農園・貸し農園の案内を行い、都市と農村の交流拠点を整備する。



本町においても行革が進む



山口 昌議員

清流グループ

山口 昌議員
福井昌司議員

問 行財政構造改革の経過、取り組みは。

町長 事務事業の見直しによる経費削減や、受益と負担の公平性の観点から使用料、手数料の見直し、また可能なものは民間委託し、約1億1千万円を削減。次世代への負担を抑制し、さらなる行財政改革を実施。健全な財政構造の構築に向け取り組む。職員の給料・退職金また労働協約は地方公務員も労働基本権が大幅に制約されている。身分の安定を図るため人事院勧告の遵守、兵庫県町村会で組合と一括交渉で決定。退職手当は市町村職員退職手当組合に加入している。

また、15年度予算編成については方針に基づき限られた財源の中で、今後の財政の健全性の確保等を考慮し編成。

一般会計で対前年度比マイナス1%の緊縮予算とした。

問 少子・高齢化の進行の中、長期にわたる統計は。

みも活発に行われているなど、またまた発展し得るものであると考える。

問 行政改革大綱はどういった人材・組織で策定するのか。

組織活動の活性化・円滑化など適正運営が求められている中、部長・課長の果たすべき役割が大きく、管理職への昇任には慎重な評価を行い、検証の手段として論文作成も適宜実施している。公務員制度改革の動向を見極めつつ、職員評価の充実を図るため総合的に見直しをしていく。提案制度の充実にについては、強化月間

町長 将来人口の下方修正を行ったところで、後期基本計画の策定に併せて基本構想についても一部修正を行う。将来人口の推計は10年後としているが、長期的には激変する時代の中ではあるが、

町長 職員はもとより、学識経験者、商工業者、労働団体、住民団体等代表5人の委員で調査研究を行い、素案作成段階で住民の意見を聞き計画への反映に努めた。事務事

を設けるなど制度の活用促進に引き続き努める。自治体の理想人口は3万人でも国策による現行維持、もしくは適正な財源の地方への委譲があれば、自己努力による歳出削減により運営可能であると考える。

Q 改革の経過、取り組みと町の将来像は A 健全な財政構造の構築に向け取り組み

参考数値的には算出の必要性があると考え。

問 参画と協働のまちづくりの推進は。また、行政不信をどのように解消するのか、地域コミュニティが壊れている中、町民への働きかけは。

業の見直しは「行政改革大綱」に基づき適正に進めるよう努める。

自己決定、自己責任の実施方法については、住民の意向を踏まえ住み続けたい安全・安心で快適な魅力あるまちを創造するため、住民や行政による自発的な発想と行動がもともとなった連携によって造りあげるまちづくりが必要である。

論文提出については、組

町長 情報の公開・提供に努め住民と共有することにより、行政不信を払拭していく。地域コミュニティは祭りや防災訓練、さらに地域を越えた運動会やスポーツクラブ21の取り組み

組

組

日本共産党 議員団

下坊辰雄議員
池上哲男議員



池上 哲男議員

Q 住基ネットの押しつけはやめるべき A 住民に選択の余地はないものと考える

小泉内閣の下、景気はどん底まで落ち込み、未曾有の失業者となつているが、さらに社会保障2・7兆円、増税1・7兆円もの負担増を押しつけてようとしている。

このような中、伊丹の三菱電機では共産党がサービス残業を告発し、国会で大沢たつみ参議院議員が追求し、是正され、今、全国に広がっている。小泉内閣によって町民のくらしが圧迫されてい

る今、このように住民を守る姿勢が重要。

町税の落ち込みについて
町財政運営への影響とともに、町民の視点で見ると生活が苦しくなっている証拠であり、今までの以上の行政の施策を求めている。この二つの視点で見るべき。

町長 町財政運営に与える影響は少なくないが、少子・高齢化加速の中、安心して豊かな福祉社会、健全で活力ある地域社会

いいものではない。相談・申請待ちでなく、積極的に訪問し、要求を掘り起こす手だてやケアマネージャーの配置が必要と考えるが。

◎自分で契約が困難な障害者には「青年後見制度」や「福祉サービス利用援助事業」があるが、気軽に利用できる制度ではない。対策は。

町長 ◎現行の利用料より上がる場合・下がる場合があるが、能力負担に

を実現することに努める。

支援費制度について
◎現行のサービス水準は後退しないか。
◎自己選択・自己決定ということで放っておいて

なることは適正なものと考ええる。

◎県の専門職の意見を求めるとともに、相談や情報提供体制の充実を努める。◎指摘のように利用しにくくならないよう、検討する。

コメ政策改革大綱について
米の輸入拡大を進めながら「米価が半減するのがいやなら、生産調整を行え」といった、日本の農業・米供給を破綻させるもの。

町長 有機無農薬栽培や合鴨農法など、特化した猪名川農業の振興に努力することが、町の農業を守ることにとなると考える。

住基ネットについて
個人情報が何に使われたかについての開示請求もできない。技術的にも問題。横浜市は「市民選択制」をとり、345万人中84万人が不参加。他にも接続を切断する自治体が増え、実際やれている。

問 つないでほしくないという要望に応えるのが

ほ場整備しても米作りではやっていけないが、いかに町の農業を守るか。

問 現場整備しても米作りではやっていけないが、いかに町の農業を守るか。

住民サービス。押しつけは直ちにやめるべき。

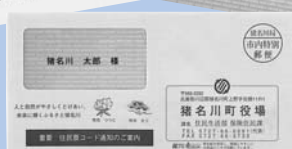
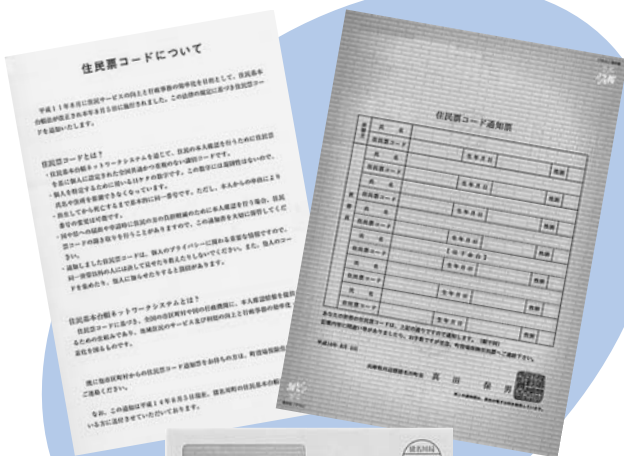
町長 「住民選択制」は6自治体がつけているが、本町としては住民に選択の余地はないものと考ええる。技術面は是正されている。

学校評議員制度について
地域の方に学校に関心を持ってもらい、適切な意見が得られるという面と、学校運営や教職員への圧力となる危険性の二面がある。

問 人選は、保護者・PTAや地域の方の理解と

賛同を得られるものであるべき。

教育長 この制度の趣旨にそった人選ができるよう、学校長への指導を進める。



全住民に通知された住民票コード



第315回

3月定例議会

**介護保険料を
改定**

第315回定例議会が2月26日から3月26日まで開かれ、人事案件1件、14年度補正予算7件、条例改正8件、15年度当初予算9件、議員提出議案1件、その他11件が上程された。

そのうち、常任委員会への付託議案9件（別表）と予算特別委員会に付託の予算案9件を除く、19議案については、本会議で質疑が行われ全会一致で可決された。

付託案件については各委員会で慎重に審査が行われ介護保険条例の一部改正を除いては、委員会報告のとおり可決された。

なお、介護保険条例の一部改正及び介護保険特別会計予算については、可否同数により議長裁決となり可決された。

介護保険条例の一部改正・修正案

15年度から17年度までの介護保険料率を定めるため改正するもの。

付託委員会では修正案が可決された（詳細は委員会報告）が本会議において慎重審議の結果、可否同数で議長裁決となり原案が可決された。

付託議案の審議結果一覧

議案名	審議結果	付託委員会
・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決 (全会一致)	総務企画 (1件)
・農業共済条例の一部改正 ・猪名川流域下水道基金の設置管理及び処分に関する条例の一部改正 ・町道路線の認定及び変更	可決 (全会一致)	建設環境 (4件)
・水道事業給水条例の一部改正	可決 (賛成多数)	
・社会教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正 ・B & G財団猪名川海洋センター内駐車場使用料条例の一部改正	可決 (全会一致)	文教厚生 (4件)
・手数料条例の一部改正	可決 (賛成多数)	
・介護保険条例の一部改正	可決 (可否同数)	

なお、討論は次のとおり。

▼原案・修正案ともに反対

- ・在宅サービスが充実していない中、また、社会情勢から値上げを認められない。
- ・一般会計を繰り入れ保険料を引き下げるべき。

▼原案に賛成

介護保険運営協議会を9回実施し、慎重に審議され、実績等を勘案し算出されたものであるため、この案に賛成する。

▼修正案に賛成
現在の社会情勢、経済情勢の中で、昨年の医療費の値上げに加えて、住民負担が大きいことも確かであるので賛成する。



人事案件

固定資産評価審査委員会
委員の選任に同意

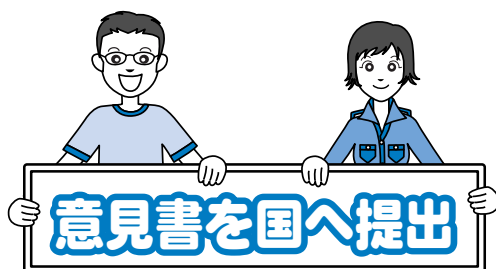
明石英造氏を再任。

任期は18年3月31日まで。

議員提出議案

議会議事規則の一部改正
を可決

関係条文との整合を図るため、議員の議案提出及び修正の動議に必要な人数について、「一人以上」を「二人以上」に変更するもの。



町村自治の確立に関する意見書

(意見)

- 1、国は、地方自治制度の検討にあたっては、町村の自己決定権及び住民自治を尊重し、町村自治の確立を前提とすること。
- 2、早急に自治の基盤である税財政制度の将来像を明らかにし、「税財源の地方分権」を早急に実現すること。

イラクへの武力行使の

早期終結を求める意見書

要旨

国連がイラク問題の平和的解決を図る努力を続けているにもかかわらず、3月20日のイラクへの武力行使は極めて遺憾である。

世界の恒久平和を願い「核兵器廃絶平和の町」を宣言している猪名川町を改めて表明し、政府におかれては、唯一の被爆国として戦争の悲惨さを体験した我が国の責務として、憲法の平和条項と国連憲章の理念に沿った平和的解決の立場を明言し、イラクへの武力行使の早期終結を求めるとともに、イラク問題の平和的解決に貢献されることを強く要望する。

▼この他に議員から

- ・医療費3割自己負担実施の凍結を求める意見書
- ・医療費3割負担の凍結を求める意見書が提出されたが、「不採択」となった。

議会・委員会を傍聴しませんか

議会では、みなさんの身近なことを論議しています。

まちづくりを一緒に考えてみませんか。

傍聴の手続きは簡単で、当日、事務局で申し込んでいただくだけで傍聴できます。(議会20名、委員会10名まで)

15年度 議会の日程

定例議会の開会予定日は次のとおりです。

ただし、議事の都合により変更する場合があります。

・6月定例議会

6月10日～25日

・9月定例議会

9月2日～12日

・12月定例議会

12月10日～24日

・3月定例議会

16年2月25日～3月26日

日程については、ホームページでもご覧いただけます。

お問い合わせは、議会事務局

(☎ 766-8710) へ

委員会の活動報告

介護保険料改定(案)

意見分かれる

文教厚生

3月10日、午前10時から付託4議案を審査。

手数料条例の一部改正について

住民基本台帳カード交付手数料を新たに制定するもの。

Q 住民基本台帳ネット

ワークシステムから離脱の意思は。

A 離脱は違法との総務省の見解であり、その意思はない。

反対討論 住基ネット自体に反対。

(賛成多数で可決)

社会教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

猪名川勤労者総合スポーツ施設(体育館)を雇用・能力開発機構から買い取り、町の社会教育施設として利用。上野体育館、グラウンドを廃止するための本条例関係規定を改正し、併せて勤労者体育館設置及び管理に関する条例を廃止するもの。

Q 上野体育館廃止に伴い、現在利用している団体に対する説明と今後の対応は。

A 同体育館廃止はすでに利用団体に説明しており、今後の対応は社会教育施設はもとより、学校教育施設も含めて調整を図りたい。

(全会一致で可決)

B & G 財団猪名川海洋センター内駐車場使用料条例の一部改正について

日生公民館利用者の利便を図るため、温水プール内駐車場使用料の改正を行うもの。

(全会一致で可決)

介護保険条例の一部改正について

法第129条の規定に基づき、15年度から17年度までの介護保険料率を定めるもの。

Q 在宅介護が大きな柱だが実態は。また、制度の見直しなど今後の見通しは。

A 施設介護指向が高い。制度は発足5年目に国で見直しすることとなっている。

Q 高齢者の見直しは。また、年齢別人口や社会動態も勘案しているのか。

A 高齢者は今後増加。年齢別人口、社会動態も勘案して介護保険運営協議会で審議され、保険料を算出。

(賛成少数で否決)

委員より介護保険料に対する修正案提出

社会情勢から見て月額3,200円を3,100円に修正。

Q 100円減額の根拠は。また、後年度に負担が大きくなるのでは。赤字

が生じた場合の対応は。

A 赤字が発生し、将来の負担が大きくなるが、現在の社会情勢から見て100円でも負担を軽くすべきと思う。

反対討論 高齢化に伴い今後の推計をもとに、介護保険運営協議会で審議し保険料が示されたが、修正案の100円減額の根拠が不明確の上、保険料算出の積算根拠も示されていない。後年度に負担を強いることにもなりかねないので修正案に反対。

賛成討論 介護保険運営上は値上げも仕方ないが、社会情勢を勘案し修正案に賛成。

(賛成多数で可決)



有効活用が期待される駐車場



開発時の原水負担金の緩和

建設環境

3月7日、午前10時から付託4議案を審査。農業共済条例の一部改正について

牛海綿状脳症対策特別措置法の用語の変更で、「伝染性海綿状脳症」を「伝達性海綿状脳症」に改めたもの。

猪名川流域下水道基金の設置管理及び処分に関する条例の一部改正について

地方債の繰り上げ償還等の考えは。

地方債の元利償還経費が、今後の会計を圧迫する要因となるため、基金を活用し会計の安定経営を図るもの。繰り上げ償還は考えていない。水道事業給水条例の一部改正について

開発行為に伴う原水負担金の対象を、一日最大給水量1・0㎡を4・0㎡を超えるもの。もしくは4戸以上に改め、規制緩和を図るもの。



現地視察の様子

条文中の4・0㎡、4戸以上とある根拠は。

土地開発指導要綱に準拠させているもので、事前協議の対象となる戸数としている。原水負担金の改定は根拠となる前提に変更がないため据え置く。町道路線の認定及び変更について

現地を視察したが、まだ家は建っていない。この時期に引取る理由と、維持管理費とその財源は。

都計法第32条で完了後すみやかに引取るものである。管理経費は、地方交付税、占用料等でまかなえる。(いずれも全会一致で可決)

学校医師等の報酬を見直し

総務企画

3月6日、午後1時30分から付託議案を審査。

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

報酬額の変更は医師会と協議した結果とあるが、薬剤師会や歯科医師

会も含むのか。また、均衡を勘案することは川西市と同額なのか。

各会の代表者と協議し、阪神間の状況も勘案のうえ決定した。基本的には川西市と同額である。

大規模校と小規模校で格差はあるのか。

学校の規模に左右されず同額である。

保育園に対する特殊診療をはずした理由は。

法的要件で義務付けられていないため、今後の課題として検討していく。

全学校を対象にする場合、医師は1校に1人か。

基本的には1校に2人配置しているが、大規模校では1校に2人配置している。(全会一致で可決)



学校医による検診



学校体育館でスポーツを楽しむ人たち



中島 孝雄議員

Q つつじが丘中学校予定地の開放を

A 用地の有効利用に努める

問 小学生からシルバー世代までスポーツに親しみ活躍する人が多く、中学校クラブ活動においても大きな成果をあげている。

今後、アテネオリンピック・兵庫国体を控えますますスポーツ熱は盛り上がる予想されるが、スポーツ人口が増え競技

が多種多様となる中で、グラウンド・体育館の施設不足が目立つ。

教育委員会の所管する中学校予定地がつつじが丘にあるが、建設の見通しが立たない現状を考えれば、この用地をグラウンドとして活用できないか。

また、学校開放による小学校施設の利用手続きが非常に複雑であり、平日に時間の無い利用者には予約はできない状況であるが手続きの簡素化は。
教育次長 つつじが丘中学校予定地は14年度内に町に移管される予定であり、建設の見込みが立たない現状であり有効利用の意味からも推進したいと考える。
学校施設利用手続きも確かに複雑であり、調査研究し簡素化に努める。

Q 公共事業の事後評価と実施情報公開を

A 事業完了後も評価を行い情報を公開



道上 善崇議員

町の道路行政について

問 町道原広根線（昭和55年都市計画決定）の残区間（上野愛宕山・広根東郷）の整備は。

建設部長 財政事情も厳しく抜本的に検討し取り組む。

問 県道川西篠山線、差組紫合北の町間の15年度町移管にあたり、県で路面など十分な整備を要望すべき。

建設部長 県と旧道処理立ち会いを行い、舗装工事やガイドレールの補修など安全通行ができるよう県で施工。

問 県道能勢猪名川線は14年度より紫合山田区内で一部改良事業が整備される



着々と進む道路工事（差組）

が、残区間の継続整備は。

建設部長 今までの経緯も踏まえ、さらに危険箇所継続整備を県に強く要望。

問 北野バイパスの整備は地域住民の協力が不可欠。

建設部長 誠意をもって地元地域の意向も踏まえ、県・町・地元との連携を密にし早期完成に向けて取り組む。

問 公共事業の採択にあたり事後評価制度を設け、実施情報開示を。

助役 事後評価は重要。厳しい社会経済状況の中、事業完了後も評価を行い、積極的に情報公開に取り組む。



南 初男議員

Q 猪名川との共生について

A 憩いと環境教育の場として活用を目指す



整備が望まれる屏風岩周辺

問 本町と猪名川は古来より歴史と共に歩んできた。大野山の源流から屏風岩等、自然にマッチしてすばらしい所があり、人と自然がやさしくとけあい未来に輝くふるさと猪名川。道の駅拡張整備と併せ一級河川猪名川との一帯化、周辺には屏風岩柿木鉾山等を視野に整備保全を考える時と思う。また近年清流が戻ったのか、ホタルの生息場所が多く見受けられる。地域・行政が一体になった保全の対応が必要では。

企画部長 猪名川は猪名川町のシンボル。親水護

岸整備は小学校区ごとに行うことにより、住民や本町を訪れる人の憩いの場として、また、子どもたちの環境教育を創造する場として活用をめざして河川管理者である県に要望し実現している。「道の駅いながわ」において、県施行で親水護岸整備を予定。屏風岩周辺は連坦地として検討が必要と考えている。ホタルの対応、生息条件は水草微生物等、ピオトープが必要。ホタルの出現で人々が当地を訪れ、静かに観察できるよう総合的な対策を講じていきたい。



水質検査できれいな水を保つ



福井 昌司議員

Q3市1町広域連携の成果と今後の推移

A 推進協に継続し、残る課題に取り組み

問 広域研の成果と残事業は、また、合併問題は白紙か。

企画部長 11分野55項目の内、料金格差の撤廃等30項目は成果をあげた。残る課題は推進協に引き継ぎ、さらなる連携を図る。

町長 合併問題は、今後の動きや、住民の意識が醸成された場合は推進協で継続する。

問 構造改革特区構想の考え方は。

企画部長 地域固有の問題解決に向け、教育だけでなく指摘の産業分野等においても考えていきたい。

教育次長 教育特区認定の有無にかかわらず、耐震性が問題の学校施設の対応策は早期に結論を出したい。

問 下水道汚水整備の概成に伴い河川の平常水量は減ったが水質はどの程度改善したか。涸渇対策とアユ等、魚が育たなくなった要因をどう考えるか。

企画部長 BOD、SS等きれいな水を維持している。水量確保は短期間ではできない。植林し山を育てる里山整備や、流出抑制対策など実施可能なものから取り組む。魚の問題は研究したい。

ENVIRONMENT

[BOD]

生物化学的酸素要求量・水中の有機物が微生物で酸化分解される時に必要な酸素量のこと

[SS]

懸濁物質、浮遊物質、水質汚染の原因となる小粒状物質のこと
いずれも水の汚染を表す指標



下坊 辰雄議員

Q 下水道公共柵等整備での格差の解消は

A 現地立会いで公共柵の位置を決めている

問 ビューティフル猪名川計画はほぼ終結。工事施行について以前から指摘してきたが、公共柵は基本的に

1m程度に入ったところ、しかし地形的に進入路が長いところ、高低差のあるところは宅地内

上下水道部長 公共柵は基本的には私有地に1m程度

は公道から私有地1mとの答弁があったが、調査した結果基本通りの整備となっていない。当初の基本から変更したのか。また、私有地での復旧は原形復旧となっているが、その基本通りにはなっていない。町の工事によって住民格差が出ている。今後の対応は。



公共柵等整備後に部分復旧された路面(左)と、全面復旧された路面(右)

出したいと考えている。

上下水道部長 下水道の区域見直しは、ビューティフル猪名川計画区域見直し検討委員会を設置し、流域関連市町との協議を行い、できる限り早い時期に結論を出したいと考えている。

問 下水道地域の見直しと聞くが、もれている地域も併せて拡大されるのか、今後の対応は。

1mを基準に協議し、設置している。路面復旧は原形復旧を基本に、土地所有者と協議し施行している。

学校給食の食材は減農薬に配慮されているか

町長 公約は忘れていない。今までも努力してきたが、何とか実現させていきたい。

問 4年度に伏見台自治会あけて署名を集め「コミュニティ施設建設」を要望し町に提出したが、10年経った15年度の予算にも何ら計上されていない。阪神淡路大震災時、集会所の壁が2階から大きく崩れ避難場所にもならない。自治会の災害本部の拠点、高齢者や乳幼児の避難場所として2丁目配水池の町有地に建設するよう切望する。町長の公約でもあるが。



福井 澄栄議員

Q 10年前から要望のコミュニティ建設は

A 何とか実現させていきたい

アメリカや中国等では日本で禁止している農薬が使われている。収穫後に防除剤等をふりかけた小麦粉で学校給食のパンが作られたり、じゃがいもは芽が出ないよう除草剤がかかられている。兵庫県では残留農薬の検査もしていないといわれているが。

問 アメリカや中国等では日本で禁止している農薬が使われている。収穫後に防除剤等をふりかけた小麦粉で学校給食のパンが作られたり、じゃがいもは芽が出ないよう除草剤がかかられている。兵庫県では残留農薬の検査もしていないといわれているが。

教育次長 減農薬の指定はしていないが、原則として国内産を使い安全性に配慮している。



コミュニティ施設建設が切望される町有地

Q (株)いながわフレッシュパークの増資は

A 取締役会の中で協議したい



國田 頼雄議員

問 働いながわフレッシュパークの定款では、発行する株式の総数2,000株となっている。

今年度「道の駅いながわ」

拡張計画が、公的支出により進められているが、地域農業振興及び農産物等を通じて相互の交流と地域の活性化を図る設立趣旨から、会社独自の施策の展開が不可欠だが、この機会に生産農家を中心に町内消費者を株主になつてもらい、資金調達による財政基盤の確立、安定経営のための自己資本の充実が必要ではないか。

町長 フレッシュパーク

取締役会の中でよく考え協議したいと思っている。



拡張計画が進められる「道の駅いながわ」

問 阪神北部広域行政研究会が、合併も視野に入れた取り組みについては、「機運が醸成せず」と報告された。しかし、もっと踏み込んだ強いリーダーシップが期待されたのではなかったか。そのことが一段と機運づくりに

町長 一つの反省として

言えることは合併ということの盛り上がりがあった。こんな状況であるので今控えさせていたきたい。



時崎 巖議員

Q 公務に関する事務処理について

A 条例、規則等の重要さを認識し研修する

問 公務の事務処理は、住民生活に直接影響を及ぼすものだが、今定例会に提出された書類には、多くの職員、管理職が決裁をしているにもかかわらず誤りが多い。その原因はどこにあるのか、また、今後はどのようにするのか職員研修の在り方も含んで責任のある答弁を求める。

総務部長 内部事務の再点検やチェック体制の強化を指示し、法制執務研修の充実をするなど自己研鑽、意識の高揚に努め

てきたが、今定例会でも再び、いくつかの誤りをし議案書に対する不信を招く結果となった。原因の究明と始末等を整理しているところである。

条例・規則・要綱等の例規は、施策、事務事業の基本であるので職員の研修を計画的に実施し、法制事務、議案作成事務に対して、これまでも増して一層の点検強化を図るとともに、部長、課長はもとより職員一人ひとりの認識と自覚を高めていく。



正確性が求められる議案書

こどもたちの声

卒業式

楊津小学校 5年 岡本 悠華

今日は 卒業式
あくびが出て なみだも出て
「泣いてるっ」と
友だちにひやかされた
でも 教室にもどったら 思いっきり泣いた
「泣くなー」と
友だちに言われた
わたしは「六年生のMさんに泣いてんのよ。」と
心の中でさげんだ

それにしても やさしかったなあ
Mさん
(4年生時の作品です)

そつぎようしき

つつじが丘小学校 3年 横田なるみ

そつぎようしきは 六年生
さい後の じゆぎよう
さみしいことだけ
また いつか会える
その日まで まっつきます

六年生が 歌った 歌の一ふだけでも
おぼえていれば
心の中で また会える
ありがとう 六年生
大好きです

(2年生時の作品です)



救命講習会

突然のケガや
病気に備えて
応急手当を学ぶ



編集後記



米・英軍
が起こした
イラク戦争
は何とか終結
に向かいつつありま
すが、この戦争でも
多くの一般市民が犠
牲になりました。議
会一同心よりご冥福
をお祈りいたします。
そして早期に完全終
結し、国連主導で復
興が行われることを
切望いたします。

さて「いながわ議
会だより」第101
号が兵庫県町議会議
長会広報紙コンク
ールで入選しましたが、
同紙が今度は全国コ
ンクールで入選にこ
そ至りませんでした
が、紹介されました。
これを励みに、全国
でも入選できる、よ
り親しめる紙面づく
りに努めてまいりま
す。



議会だよりは再生紙を使用し、地球環境に
やさしい大豆油インキで印刷しています。